

第5章 ecoで防災・減災

第3節 災害廃棄物対策の推進

1 現状と課題

平成23年に発生した東日本大震災では、大規模地震に加え、津波の発生により、様々な災害廃棄物が混ざり合い、これまでの災害をはるかに超えた被害が広範囲に発生したため、市町村では混乱を生じ、災害廃棄物処理に時間を要しました。

このため、本県においては、平成27年3月、南海トラフ巨大地震や近年大型化する傾向にある台風などの災害から、速やかな復旧・復興を図るため、「徳島県災害廃棄物処理計画」を策定しました。



写真提供：仙台市

2 今後の取組

県計画をより実効性の高いものにバージョンアップするため、適宜検討を行うとともに、引き続き、市町村への情報提供や助言を行い、全市町村が「市町村災害廃棄物処理計画」を早期に策定し、仮置場の確保や職員のスキルアップなどの対策に取り組めるよう、積極的に支援します。